

事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和6年1月1日

事業所名 コベルプラス広島宇品 教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5		<ul style="list-style-type: none"> ・粗大運動では利用者が多い時には時間をずらしている ・利用人数に合わせて部屋の大きさを変更している 	
	②	職員の配置数は適切である	5			
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	5		<ul style="list-style-type: none"> ・掲示物は最小限にし集中できる環境を作っている ・運動スペースではドッジボール等の使用は控えている 	<ul style="list-style-type: none"> ・玄関の段差があるので歩行の不安定な利用者には手を添えたり声かけを行う ・蛍光管をLEDに変更したい（現在飛散防止蛍光管を使用）
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	5		<ul style="list-style-type: none"> ・朝夕掃除、消毒をしている ・コマごとに教材の消毒、換気も行っている 	<ul style="list-style-type: none"> ・ウィルス対応のスプレーを使用する
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	5		<ul style="list-style-type: none"> ・職員間では情報共有している 	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5		<ul style="list-style-type: none"> ・評価表やそれ以外にも保護者から意見がでたら職員間で話し合い対応する 	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5		<ul style="list-style-type: none"> ・ブログで公開している 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者に周知する
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	5			
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5		<ul style="list-style-type: none"> ・コベル本部の研修や社内研修外部研修に参加している 	

適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	5		・保護者の要望等確認し子どもの様子をみて計画書を作成している	・利用前に立てるので実際は出来ていることもあるができていれば期間を待たずに更新する
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5		・アセスメント教材が用意されている	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	5		・保護者にわかりやすいような支援内容にしている	・保護者には契約時にガイドラインについて説明している

	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	5		・レッスンの前に計画書を確認している	・HUG を使用しレッスン後に目標に対しての考察をお知らせする
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	5		・プログラム以外個別教材は話し合っている	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5		・指導員を固定化せず順番や声かけなど工夫している ・教材も毎月変更している	・子どもに飽きさせない工夫が必要
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	5		・職員間で共有し計画を作成している 月ごとに予定表を作成している	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5		・カンファレンス用紙に記入し確認している	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5		・声かけをしたり気になることは個人ファイルに記録として残している ・不安な時には他の指導員や児発管に確認している	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5		・ケア記録は別の指導員が読み返して気になることは全員で共有している	・レッスン前に療育日誌を確認する

	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	5		・レッスン後に目標に対しての評価をしている	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5		・児発管が参加している	
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	5			・事前に家庭連携加算の説明を行う
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている		5		・該当利用児がいないため評価できない
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている		5		・該当利用児がいないため評価できない
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている		5	・モニタリング内容を共有してもらう	・保護者様から依頼があれば対応する
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている		5	・終了時のモニタリング内容を共有してもらう	・保護者様から依頼があれば対応していく
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5			・研修に参加しているが今後も連携していきたい
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		5		・必要があれば検討する

	㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	2	3	・予定が合えば参加する	・参加する
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5		・レッスン中、後に保護者と話をする場を設けている	
	㉛	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	1	4	・個別に家族支援を行っている	・集団でのペアトレはコロナ禍になり控えている
保護	㉜	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5		・契約時にしている	

者への説明責任等	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	5		・契約時に行っている	
	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5		・レッスン中に保護者の話を聞き助言するようしている	
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		5	・保護者会は行っていないが療育中同時刻では自由に話すことができる	・保護者同士が話しやすい環境を作る
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	5		・すぐに対応している	
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5		・ブログ、HUG、ラインを活用して情報発信している	・周知する
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	5		・社員研修で周知し書類は鍵付き書庫に保管している	
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5			・誤解のないよう細かい説明をするように努める
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		5		・努力する
非常時等の対応	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	3	2	・職員間では周知し、保護者には契約時に自由に閲覧できることを伝えている	・マニュアルは本棚にファイリングし自由に閲覧はもちろんのこと訓練も行う
	④⑫	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5		・訓練の様子をブログや教室内に掲示している	・周知する
	④⑬	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	5		・服用に関しては確認している	・保護者同伴なのでその都度確認する
	④⑭	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		5	・食事提供は行っていない	

④5	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5		・他教室の事例も回覧している	
④6	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5		・研修に参加し、出来なかった時には資料を回覧している	
④7	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	5		・児童発達支援計画に記載し契約時に説明をしている	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。